

「小さな受難」マルコ福音書 6章 1～6a 節

人は子供の頃などをよく知っている人に対して、特別な尊敬をしづらいものです。ナザレの人々は、救い主として歩まれるイエスを受け入れるどころか、あのイエスがどうしてこんなことが出来るのだ、と自分たちの知識で評価しました。これはある意味自然です。人は自分が知っているものしか見えないものです。ですから、頼ろうとせず、期待もせず、主イエスが教え、与えようとして下さっている恵みを、受け入れるなどという気持ちにはならないのは先入観のなせるわざと言えます。神様に期待し、より頼もうとはしないのです。「奇跡を行なうことがお出来にならなかった」「人々の不信仰に驚かれた」というのは、そのことと関係があるのではないのでしょうか。そこには、神さまの恵みは大きくは注がれなかったのです。

さて、わたしたちはどうでしょうか。人は自分の知識や理屈によっては、まことの神であり、まことの人となられた主イエスを深く知ることは出来ません。また一方で、わたしたちの自分勝手なイエス像は危険性をはらみ、主イエスはこういう方に違いないと、自分の理想像を当てはめることになりま。わたしたちの想像の限界までの方にしてしまうし、単に自分の願望を投影した方にしてしまいます。それが主イエスが驚かれた不信仰の元型です。このナザレの村で主イエスは小さな受難に遭いました。預言者としての受難を受けられたのです。

日本キリスト教団 浦河教会

# 週報

No. 45 2025年2月9日



〒057-0022 北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

伝道師 大槻茂勝

090-9716-1353

2025年2月9日 (№45)

降誕節第7主日礼拝

司会 和田 智子・奏楽 ヒムプレイヤー

前奏 一同

讃美歌 85 (2回) 一同

祈り 司会者

聖書 マルコ福音書6章1~6a節

(新約聖書71頁) 司会者

讃美歌 522 一同

説教 「小さな受難」 牧師

讃美歌 418 一同

献金と感謝の祈り 一同

主の祈り 62 一同

頌栄 キリストの平和が (1, 5) 一同

祝福 牧師

報告

新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【今週の集会】

臨時役員会

2月9日(日)礼拝後 於 礼拝堂

今年度の予算の執行状況と次年度の予算作成の「支障(ボトルネック)」について

一緒に聖書を読み祈る会

2月12日(水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ12章35~37節〉(新約聖書87頁)

讃美歌 520番・18番

【次週の予定】

◇主日礼拝(分かち合い礼拝)

2月16日(日) 14時

聖書 マルコ6章6b~13節(71頁)

讃美歌 6番・番419

一緒に聖書を読み祈る会

2月19日(水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ12章38~40節〉(新約聖書88頁)

讃美歌 522番・19番

【来週の礼拝 司会者を決めましょう】

- ①山本充枝 ②内村直人 ③半田かおる
- ④伊藤知之 ⑤山根耕平 ⑥岸澤恵美
- ⑦高崎 晋 ⑧早坂 潔 ⑨荻野 仁
- ⑩和田智子 ⑪吉田公子 ⑫大矢英明

【集会統計】

集会名	出席者	献金
主日礼拝 (2月2日)	18名	9,936円

祈祷会 (2月5日)	8名	
---------------	----	--

能登半島地震救援募金

2月2日 62円 累計 19,504円

頌栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように

5. キリストのゆるしが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように